令和２年度新規就農者励ましの会を開催

11月９日に屋久島町営農支援センターで屋久島事務所農林普及課主催および熊毛地域農政企画推進会議共催による新規就農者励ましの会が開催しました。当日は，青年農業者育成に尽力いただいている指導農業士，女性農業経営士を始め，青年クラブ員や関係機関など21名が出席し，屋久島の農業を支えていく新たな仲間を歓迎しました。

本年度の新規就農者は２名で，当日は藤山旺栄（おうえい）さん（茶・果樹）が参加されました。

藤山さんからは，「熊本県からＵターンし就農しました。これから地域の方々とコミュニケーションをとりながら，生産技術を磨き，経営安定につなげていきたい」と今後の農業経営に対する抱負が語られました。先輩農業者からは，「地域農業の貴重な担い手。農業者一体となって支援していくので，分からないことは何でも相談し，夢に向かって家族と協力して頑張って欲しい。」とエールが送られました。

就農された方が早期に経営を確立し，地域農業の担い手として活躍されるよう，農業普及係では，関係機関団体と協力しながら，技術・経営等の支援を行ってまいります。

〈出席者で記念撮影（藤山旺栄さん：前列右から４番目）〉　　（担当：中野）

農作業安全対策について

脚立の安全な使用について

これからの時期は，かんきつの収穫作業で忙しくなる時期ですが，脚立の事故事例と使用時のポイントについて紹介します。「（一社）日本農村医学会編「こうして起こった農作業事故」(No.1)p118より」

脚立に昇って果実の収穫中、脚が完全開脚して落下し、右脚脛骨骨折、１カ月入院した。 傾斜地で、脚立を大きく開脚していたので、開脚防止のチェーンを掛けていなかった。

脚立使用時の５つのポイント

① 脚立設置時に，脚立がぐらつかないよう安定確認する。

② 天板に乗らない。

③ 収穫コンテナ等を持って昇り降りする時には，無理のない重さで作業する。

④ 身を乗り出さず，こまめに脚立を移動する。

⑤ 開脚チェーンを掛ける

事故事例のような場合，ヒモなどで鎖の長さを調整することも事故防止の有効な手段のひとつです。　（担当：中野）

農業簿記にチャレンジ！

令和２年の決算時期になりました。令和２年分の申告から税制改正（平成30年度）が反映され，青色申告特別控除額や基礎控除額が改正されます。

決算時期は１年間の反省と次の年の計画を立てる大事な時期ですが，そのもとになるのは記録簿記です。

簿記記帳の目的は申告はもちろんのこと，データを活用した経営診断を行うことで，経営の進むべき方向が見えることです。例えば，規模拡大・縮小，新技術導入や投資の判断，コスト削減，借入金管理，資金繰り等を検討する際は簿記のデータは必須となります。

また，簿記には簡易簿記と複式簿記がありますが，収支計算だけの簡易簿記より，経営全体が把握できる複式簿記がおすすめです。

さらに手書きより便利なパソコンで農業簿記ソフトを活用した記帳であれば，手軽に青色申告決算書の作成が可能です。町担い手協議会主催で，例年６月に初心者を対象とした初級講座（５日間）と中級講座（月１回程度の定例記帳会）を開催しております。また，簿記記帳グループ「アグリネット」に加入すると決算時期（２月）には税理士の助言も受けられます。

経営の基本となる農業簿記。令和３年のスタートに新たなチャレンジをしてみませんか。

（担当：石元）

ぽんかん・たんかんの収穫後の管理

１．樹勢回復を図る

（１）適期収穫

収穫が遅れると、果実に栄養が取られ、樹勢回復が遅れます。収穫遅れがないように適期に収穫します。すそ成り果、内成り果の着色を待つと樹勢回復が遅れ、翌年の着花不足を招きます。

（２）施肥、葉面散布の実施

施肥が遅れると、樹勢回復も遅れるので、２月末までに春肥を施用します。

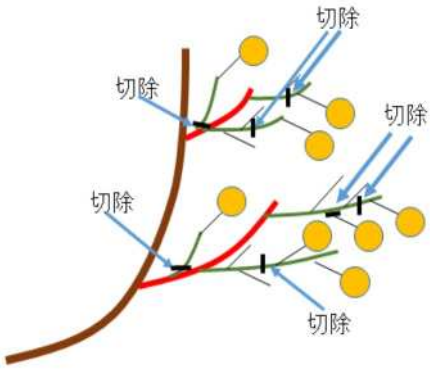
葉色が黄化し樹勢が衰弱している樹には、窒素分の入った葉面散布（メリット青５００倍液等）を行いましょう。

２　充実した新梢を発生させる

（１）収穫時の方法

収穫する時に、果梗枝（果実がついていた枝）を残さずに、発育枝（果実がついていない枝）の所まで切り戻します。発育枝がない場合は、枝の基部まで切り戻します。

この方法で収穫すると、収穫しながらせん定したことと同じになるため、せん定の遅れが少なくなります。



（２）樹体の受光体勢を改善

光をあてて光合成能力の高い陽葉をつくり、着花をしやすくします。

陽葉は葉が厚く、葉色は淡いが光合成能力が高い。陰葉は葉が薄く、葉色が濃いが光合成能力は低い。

ア　防風樹、防風垣の樹高切り下げ

高くなりすぎて果樹園を遮光している防風樹等は、切り下げます。風当たりの強い園では、防風樹の防風効果は、高さに対し５～７倍になることを考慮して、果樹園の横幅に応じて防風樹の高さを決めます。

イ　内向枝、徒長枝、下垂枝の除去による樹形改善

樹冠内部に光が入るように、内向枝、徒長枝、下垂枝を除去しましょう。

（３）発芽後の新梢の充実促進

新梢が早く充実するように、窒素分の入った葉面散布（メリット青５００倍液等）を行います。

（担当：樋口）

さつまいもの良質苗の確保について

令和２年作では，生産者の皆様が様々に防除対策を行ってきましたが，残念ながら基腐病の発生が広範囲で見られました。次年度の発生抑止に向けて，まずは健全な苗の育成が求められます。

１　防除対策

１　**基腐病が疑われる株からは育苗・採苗はしません。**

２　地際部分は病原菌が多いため，苗を切るときに地際部を５ｃｍ残して採苗しましょう。
採った苗は，土に触れないようにくれぐれも気をつけてください。

３　ベンレート（ベンレートT）の**苗消毒は必ず行いましょう。**
通常は，苗の基部浸漬ですが，苗全体を浸漬して消毒する方が効果が高いです。

４　苗が足りないときは，正常と思われる株のなるべく上の方からつるを切り，再度苗株として利用するなど，確保に努めましょう。

ばれいしょの疫病の防除対策について

ここ数年は，ばれいしょで疫病が発生し，大きな減収要因となっています。次年度の発生抑止に向けて，植え付け後の計画的な予防防除を行いましょう。

１『 疫病 』特徴・発生しやすい条件

疫病は，糸状菌によって発生する病気です。気温が15℃以上で多湿になると発生し（特に降雨が続くとき），発病適温は18～20℃です。感染力が強いため，数日で畑一面に広がることもあり，**予防散布が重要**となります。

２　防除対策

（１）連作や排水対策，残渣処理など，基本的な対策は青枯病と同じです。

（２）必ず予防散布を実施する。 防除効果が高いのは，２週間隔で３～４回農薬を散布する体系です。

表　防除体系例）※各回で，いずれか１剤を選定する。

１回目（出芽が揃ってから後２週間後）
フォリオゴールド　またはリドミルゴールドＭＺ
２回目（１回目の２週間後）
ザンプロＤＭフロアブル，ホライズンＤＦ
リライアブルフロアブル
３回目（２回目の２週間後）
ジマンダイセン水和剤，ダコニール1000

写真２　疫病の病斑

（担当：小野田）

茶の適期被覆について

1. 被覆効果とSPADの関係について

平成28年の熊本県農業研究センター茶業研究所の試験成績によると，葉緑素計のSPAD値(※)が50を超えた時期を目安にすると被覆処理の効果により，官能審査での色沢，水色が優れるという報告があります。この報告については供試した4品種（やぶきた，さえみどり，さきみどり，おくみどり）すべてに当てはまるとされています。 今回は，R2年4月に屋久島で実証した被覆時期とSPAD値の関係性について紹介します。

※SPAD値(Soil and Plant Analyzer Deveropment)：葉緑体に含まれるクロロフィル含量と相関性の強い値で，SPAD値が高いと葉の緑色が濃い傾向にある。

2. 令和2年度産一番茶の被覆時期の気象

令和2年度は，被覆期間（4月上旬）に低温と日照不足が重なり，摘採時のSPAD値は45程度と色沢がいまひとつの摘採スタートでした。令和3年度産では同じ過ちを繰り返さないため，被覆期間を十分に確保する必要があります。

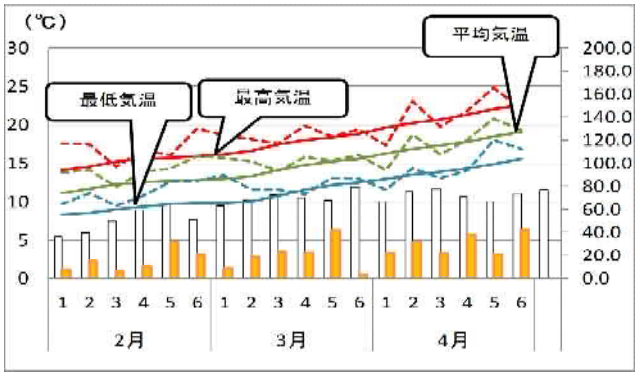


図１被覆期間の気温と日照時間の推移
（気温　実線：平年　破線：Ｒ２年）
（日照時間：白色：平年　橙色：Ｒ２年）

3. 被覆期間とSPAD値の推移

被覆期間が長いほど，摘採時のSPAD値は上昇します。一方，気象条件にもよりますが，収量は被覆が1日長くなるごとに2%程度減少しました（R^2=0.64，屋久島（R2））。 また，日照時間が0時間の曇天の日であっても，確実にSPAD値は上昇します。（図2）

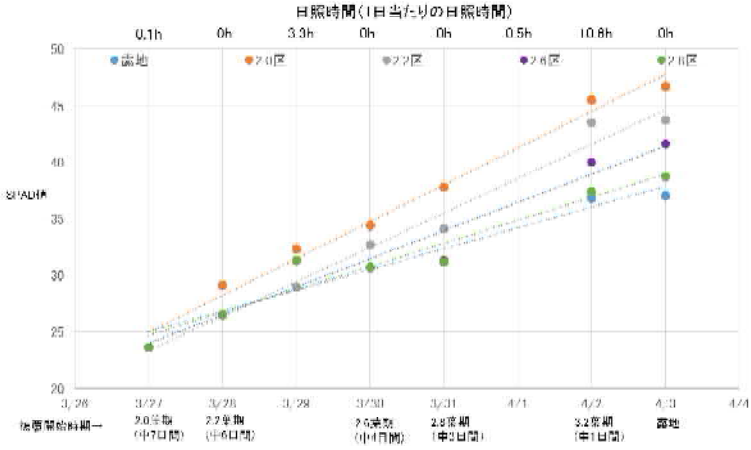


図２　被覆開始時期とSPAD値の推移について

さらに，荒茶単価を決める大きな要因である全窒素は，被覆期間が長いほど高いことが分かります。（図3）

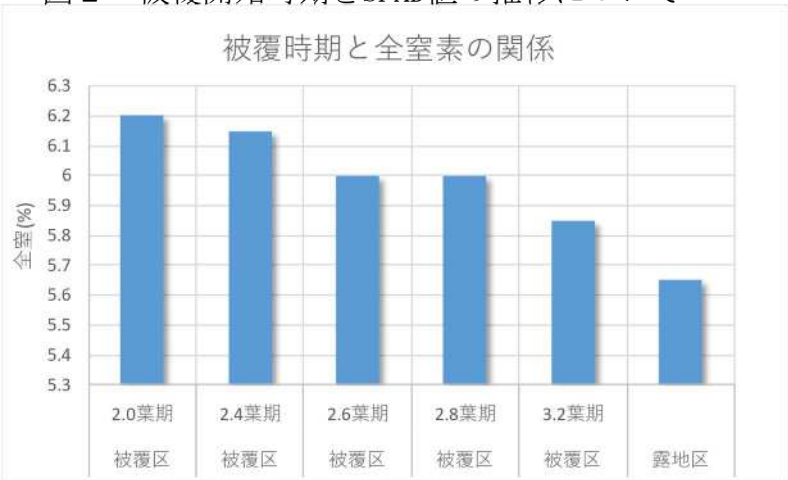


図３　被覆開始時期と全窒素の関係について

以上のことを踏まえると，10aあたりの売上は単価×収量であるため，それが最大化できるところが望ましいですが，悪天候のなかでの高品質な製品(SPAD値50以上)の生産には，ある程度の被覆期間の延長（被覆の早進化）も一つの手段ではないかと思われます。

（担当：柚木）

鳥獣害防止柵の管理について

畑地帯総合整備事業や県営中山間総合整備事業により，島内で約100kmの電気柵を整備してます。

ポンカン及びタンカンの収穫期を前に，電気柵の点検を行いましょう。

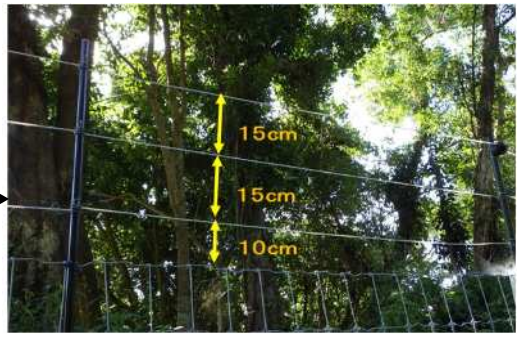
また，柵にかずらや草が絡まると，漏電や強風による倒伏の恐れがありますので，適切な維持管理をしましょう。

電線がたるんだ時の管理方法　～鈴岳地区編～　　※作業前は電源を切りましょう

電線がたるんで，＋と－が接触したら，漏電します。

たるんだ電線は，フックを指で挟んでクルっと回したらピンと張ります。

線が切れている場合は，結んで復旧します。



適切な電線間隔を保ちましょう。

多面的機能支払交付金について

（旧農地水・管理支払交付金，通称　水土里サークル活動）

屋久島町では13組織が実施中です。

農道や農地周り，鳥獣害防止柵等の草刈りや，水路の泥あげ等を行っています。

また，ひまわり，コスモス等の植栽を行っている組織もあります。

県内では，活動中に事故が発生して負傷者が出ています。他県では死亡事故も発生しています。

活動前に現地確認により危険箇所を把握し，事前に周知して，安全対策を行いましょう。

また，もしものために，必ず保険に加入しましょう。

以前の農地水・管理支払交付金よりも，実績報告が簡素化されています。

実施希望の地区がありましたら，農林普及課または町産業振興課へお問い合わせください。